

社団法人 日本オリエンテーリング協会  
**事業計画書**  
平成 20 年 4 月 1 日～21 年 3 月 31 日

1. 普及・指導事業

関係諸機関・団体と連携を図り、普及発展に務める。

- 1.1 所管機関等と普及・指導活動に務める。
- 1.2 加盟組織の強化。
- 1.3 未加盟県に対し、加盟のための指導・育成を図る。
- 1.4 競技者登録を行い、登録者に対して情報提供を行う。
- 1.5 野外活動指導者研修会に協力する。

2. 競技会開催・公認事業

2.1 主催・公認大会

国内において次の大会を主催し・公認する。

- |                            |                             |      |
|----------------------------|-----------------------------|------|
| a 第 4 回全日本トレイル O 選手権大会     | 平成 20 年 5 月 17 日(土)-18 日(日) | 東京都  |
| b スコラ高原スプリント大会(S)          | 平成 20 年 5 月 24 日(土)         | 広島県  |
| c スコラ高原ロング大会(B)            | 平成 20 年 5 月 25 日(日)         | 広島県  |
| d パークアウト in 関西 和歌山大会(S)    | 平成 20 年 6 月 8 日(日)          | 和歌山県 |
| e 駒ヶ根高原ロング大会(B)            | 平成 20 年 6 月 15 日(日)         | 長野県  |
| f 加賀海岸ミドル大会(B)             | 平成 20 年 8 月 23 日(土)         | 石川県  |
| g 第 50 回中日東海ブロック大会(A)      | 平成 20 年 11 月 2 日(日)         | 愛知県  |
| h 第 17 回全日本リレー選手権大会        | 平成 20 年 12 月 7 日(日)         | 三重県  |
| i 第 35 回全日本大会(平成 20 年度大会)  | 平成 21 年 3 月 日(日)            | 神奈川県 |
| j スキー O 世界選手権大会(SWOC 2009) | 平成 21 年 3 月 3 日～8 日         | 北海道  |

下半期の大会は追加される予定です。

2.2 その他の競技会

- a 「赤城山トレイルランニング・レース」を群馬県協会と共催事業として開催。

3. 国際競技会・会議への選手・役員等の派遣事業

- 3.1 ジュニア世界選手権(6月30日～7月6日)スウェーデンへの選手・役員派遣を行う。
- 3.2 世界選手権(7月10日～20日)チェコへの選手・役員派遣を行う。
- 3.3 トレイル O 世界選手権(7月12日～16日)チェコへの選手・役員派遣を行う。
- 3.4 マスターズ世界選手権(6月28日～7月5日)ポルトガルへの選手参加につき協力を行う。
- 3.5 アジア選手権(7月25日～30日)韓国への選手・役員派遣を行う。
- 3.6 MTBO 世界選手権(8月24日～31日)ポーランドへの選手参加につき協力を行う。
- 3.7 国際オリエンテーリング連盟(IOF)総会・理事会・委員会への役員派遣を行う。
- 3.8 スキー O 世界選手権(3月3日～8日)北海道留寿都村への選手・役員派遣を行う。  
上記、或いはその他の国際大会へ、各会員の要望等により視察・参加につき協力を行う。

4. 指導者養成、資格認定・登録事業

- 4.1 オリエンテーリング・ディレクタ講習会(1、2級)を関係団体と協力して行う。
- 4.2 ディレクタおよびインストラクタに対して情報提供を行う。
- 4.3 協会並びに会員の養成したディレクタ、インストラクタの資格審査、認定・登録を行う。
- 4.4 会員が養成するトレイルオリエンテーリング普及員を認定する。

5. 規則等制定事業

国内諸規則を整備する。

6. 国際オリエンテーリング連盟に加盟

わが国を代表し国際オリエンテーリング連盟に引き続き加盟する。

## 7. 常設コース認定事業

- 7.1 地元行政・会員等が設置するコースの認定を行う。
- 7.2 認定常設コースコントロールポスト等規格機材の販売を行う。
- 7.3 行政機関、企業及び会員等により設置申請のあったコースについて判定・認定及びコース設定、地図に関する指導を行う。

## 8. 距離認定表彰事業

- 8.1 オリエンテーリング 100 キロコンペ大会の認定を申請に基づき認定する。
- 8.2 オリエンテーリング 100 キロコンペ参加申請に対し走歩距離の認定を行い、一定距離ごとに表彰を行う。

## 9. 広報出版事業

JOA ニュースの発行および電子媒体により、会員ほか行政、企業、報道関係に対し、積極的に情報の提供を行う。

## 10. 募金、賛助会員維持等

- 10.1 免税募金の実施
- 10.2 賛助会員の維持と募集  
「JOA 基金賛助」、「サポート JOA」、「スキー-WOC2009」および「ポスタル賛助」の実施、ならびに賛助会員への情報提供。
- 10.3 スポンサー開発

## 11. その他

- 11.1 日本体育協会に引き続き加盟する。
- 11.2 JADA（日本アンチドーピング機構）に引き続き加盟する。
- 11.3 ロゲイニングシリーズ戦を統括する。

## 12. 委員会活動

### 競技委員会

- a) 規程類の整備  
規程類、ガイドラインの見直し、関連規程の内規、処理フローの整備。
- b) 公認大会  
基本的に H19 年度実施基準を継承。年齢別ランキングを継続実施。  
スプリント選手権、ミドルディスタンス選手権、年齢別選手権の導入検討。  
日本学連との連携。
- c) コントローラ関連  
講習会の開催、研修会の開催、コントローラの整備
- d) 普及広報活動  
規程類の周知、オリエンティアの意見集約、「オリエンテーリング年鑑（公式記録）」（CD-ROM）の発行。

### 地図委員会

- a) 規程類の整備  
規程類のフォローおよびガイドラインの検討、スキーO、MTB O、トレイルOの地図  
図式規程の作成、JSSOM の補足規程として位置づけ。
- b) 普及活動  
地図図式に関するセミナー、OCAD 講習会、オンライン講習会、地図調査講習会の検討。

c) 調査研究

地図登録制度、地図作成者認定制度、および地図作成技術に関する調査研究。

d) IOF 地図委員会対応

検討課題への対応、Print Tech Project への対応。

トレイル O 委員会

a) JOA 主催大会の開催、支援。

b) 活動資金を取得するための活動の推進。

c) 障がい者への普及活動の促進、パラリンピッククラス競技人口の増大。

d) トレイル O 普及員・指導員制度の見直しと促進。

e) トレイル O コントローラの養成。

f) 2008 年世界トレイル O 選手権大会 (7 月 12-16 日) への対応。

g) IOF および諸外国との良好な関係の維持と発展。

A D 委員会

以下の大会のいずれかにおいてドーピング検査を実施し、合わせて啓蒙活動を行う。

a) 学生選手権 (ロングディスタンス)

b) 全日本リレー大会 (三重)

c) SWOC (ルスツ) JADA からの委託事業として実施の可能性あり。

d) 学生選手権 (ミドル、リレー)

e) 全日本大会 (神奈川) TOTO 補助金を JADA に申請予定。

f) その他, WOC 選手選考会, カテゴリー A 大会での検査も検討する。

強化委員会

a) 選手認定事業

WOC2008、JWOC2008、ワールドカップ、ヨーロッパ選手権、およびアジア選手権  
代表選手の認定・派遣、強化指定選手の強化策および支援活動。

b) 選手強化事業

強化選手の選考 指名、強化合宿の開催等。

総務委員会

a) オリエンテア向け広報活動

JOA ニュースの発行協力、JOA ホームページの充実、メールマガジン発行、オリエンテ  
ーリングマガジンの JOA - info 執筆。

b) 一般社会向け広報活動

ポスター (印刷物・CD) 販売促進、プレスリリースの実施、全国規模スポーツ大会  
(スポレク・ねんりんピック) への採用働きかけと県体協の加盟推進、JOA ホーム  
ページの活用。

c) O-forum2009 の実施

普及教育委員会

a) 指導員関係

ディレクタ講習会 (D2)、インストラクタ増加方策の検討、インストラクタ復活制度  
の実施。

b) 一般向け普及関係

ミニオリエンテーリングの普及、新距離認定 (仮称: オリエンテーリングマイレージ)  
の実施、一般向け普及活動として読図講習会を開催。

c) 常設コース関係

ネットプリントの普及とPR、常設コースの状況把握と推奨コースのPR、現在の野外活動状況にあった常設コース整備の方針について引き続き検討。

d) その他

学連との研修会の共同開催、魅力ある一般向けの大会についてのガイドライン作成。

スキーO委員会

a) SWOC2009 日本代表選手の指定・選考及び強化対策

強化選手の指定、強化スタッフの指名・委嘱を行なう。

b) 初心者への普及・指導講習会の積極的展開

フットO大会等を利用し、普及講習会を積極的に行なう。

一般向けSKI-O講習会を開催する。

基本的講習会資料と用具を作成する。

c) SJWOC・EYSOC 派遣

スキーOに素質の有る学生・生徒の情報収集と派遣。

d) 主催大会

代表選手選考併設の主催大会を開催する

以上